

『パルフェ-bj スタイル』の発売について

-共働き・子育て家族向けの提案型商品-

- シンプルモダン外観を実現する外構メニューを拡充
- 共働き・子育て家族の困り事を解決する3つのメニューをご提案
- 業界最長クラスの30年長期保証を導入

2018年11月1日
積水化学工業株式会社

積水化学工業株式会社 住宅カンパニー（プレジデント：関口俊一）は11月22日（木）より、全国（北海道、沖縄および多雪地域を除く）で一次取得層の中心である共働き・子育て家族向けの鉄骨系ユニット住宅『パルフェ-bj スタイル』を発売します。

『パルフェ-bj スタイル』は、当社の基幹商品である「パルフェ」シリーズの共働き・子育て家族向けの提案型商品です。

『パルフェ-bjスタイル』の特長

1. シンプルモダン外観を実現する外構メニューを拡充

バルコニーやポーチなど外観コーディネートに必要なメニューを大幅に拡充し、ミレニアル世代^{*1}に人気のシンプルモダン外観を中心に、多様化する外観趣向への対応を可能にしました。

2. 共働き・子育て家族の困り事を解決する3つのメニューをご提案

共働き・子育て家族が抱える「防犯」「家事」「教育」などに関する不安やお困り事を新規導入の設備や独自のプラン提案で解決します。

1) 子どもを守る「スマートスタイル」

子どもだけの留守番をサポートする先進設備の採用により、共働き家族の不安を軽減します。各種設備とスマートフォンを連携し、外出先でも来訪者の確認、応対^{*2*}^{*3}を可能にすることで、子どもを犯罪から守ります。また当社オリジナル空調システム「快適エアリー」の遠隔操作^{*3}により、子どもの快適環境の維持をサポートします。さらに、独自開発のHEMS（ホームエネルギーマネジメントシステム）制御により蓄電池をコントロールし、悪天候などによる突然の停電に備えます^{*4}。電気を自動で復旧させる為、子どもの不安も最小限に抑えます。

2) 忙しい中でも効率的に「らくする家事スタイル」

共働き家族の家事の“時短”を図り団欒の時間を増やすため、「洗濯」「料理」「片付け」などの家事負担を軽減するメニューを新規導入しました。

共働き家族からの要望が多い屋根付の大型バルコニーと動線の工夫で洗濯の手間を削減します。また、忙しい共働き家族の使い勝手を考慮したキッチンや「適材・適所・適量」の収納メニューの展開により家事負担を軽減します。

3) 子どもが賢く育つ家「かげやまモデル」

百ます計算でおなじみの陰山英男先生^{*5}が提唱する「かげやまメソッド3つのポイント」を活用したプランニングを具現化。住まいに「どこでも学習できる場所づくり」や「生活習慣を支えるしかけ」、「家族のコミュニケーションを演出するしかけ」を取り入れることで「子どもが賢く育つ家」を提案します。

3. 業界最長クラスの30年長期保証^{*6}を導入

『パルフェ-bj スタイル』には構造耐力上主要な部分・雨水の浸入を防止する部分^{*7}について30年保証を新たに導入しました。タイル外壁（下地及び仕上げ材）の30年保証も実現し、従来からの60年・長期サポートシステムとあわせて業界最高クラスの長い安心をお届けします。

■『パルフェ-bj スタイル』開発の背景

当社は、2017年～2019年度の中期経営計画「SHIFT2019-Fusion-」の中で、住宅事業における戸建てシェアアップの施策の一つとして「価格帯別商品ラインナップの強化」を進めることとしています。今回、『パルフェ-bj スタイル』の発売により、低～中価格帯の商品を強化することで、一次取得層の受注増加を狙います。

株式会社住環境研究所（所長：小池裕人、千代田区神田須田町）の『共働き子育て世帯』の生活・意識に関する実態調査^{※8}によると、平日に小学生の子どもだけで留守番をさせている共働き家庭は約6割にのぼり、多くの家庭で子どもだけでの留守番の際「知らない人の訪問」「万が一の地震や停電」「戸締り」に対し、不安を抱えていることがわかりました。また、共働き・子育て家族の主婦の家事負担は重く、その中でも洗濯絡みの家事が大きな悩みであることがわかりました。そこで『パルフェ-bj スタイル』では子どもだけでの留守番中の安心につながるメニューや家事負担を軽減するメニューを中心に共働き・子育て家族の困り事を解決する提案をご用意しました。

■『パルフェ-bj スタイル』の特長

1. シンプルモダン外観を実現する外構メニューを拡充

『パルフェ-bj スタイル』ではバルコニーやポーチなど外観コーディネートに必要なメニューを大幅に拡充し、ミレニアル世代^{※1}に人気のシンプルモダン外観を中心に、多様化する外観趣向への対応を可能にしました。

凹凸感の演出や格子の設置などにより外観にアクセントを追加し、単調になりがちなコンパクトプランや、北入りの土地でも外観コーディネートをしやすくしました。

今回ご用意した多彩なバルコニーやポーチによって生み出された軒下空間は共働き家族にはうれしい屋根付きの物干しスペースとなります。

さらに、専用格子やハイウォールを採用すれば、干した洗濯物も外からは見えにくくなり、バルコニーのプライバシーを高めることができます。またフラットワイドポーチなどの大型玄関ポーチは、食品配達などの利用時にも雨濡れの心配を減らし、忙しい共働き家族の生活を支えます。



インナーテラスバルコニー（専用格子）



テラスバルコニー（ハイウォールタイプ）



フラットワイドポーチ



屋根付きバルコニー

2.共働き・子育て家族の困り事を解決する3つのメニューをご提案

共働き・子育て家族が抱える「防犯」「家事」「教育」などに関する不安やお困り事を新規導入の設備や独自のプラン提案で解決します。

1) 子どもを守る「スマートスタイル」

子どもだけでの留守番をサポートする先進設備の組み合わせで、共働き家族の不安を軽減します。

①犯罪の危険から守る

玄関のカメラ付インターホンや電気錠をスマートフォンと連携させることで、外出先からも来訪者の確認、応対が可能となり、子どもと不審者の接触を防ぐことができます。また、鍵の締め忘れの確認や施錠等の遠隔操作^{※3}をすることもできるため、子どもだけでの留守番が多い共働き家族も安心です。^{※2}

②健康不安から守る

夏場の熱中症や冬場の寒さ等、子どもの健康に関する不安は絶えません。これらの心配を軽減するためにスマートフォンで操作が可能なオリジナル空調システム「快適エアリー」を採用。空調の操作が難しい小さな子どもだけでの留守番中でも、外出先から操作が可能です。^{※3}

③停電不安から守る

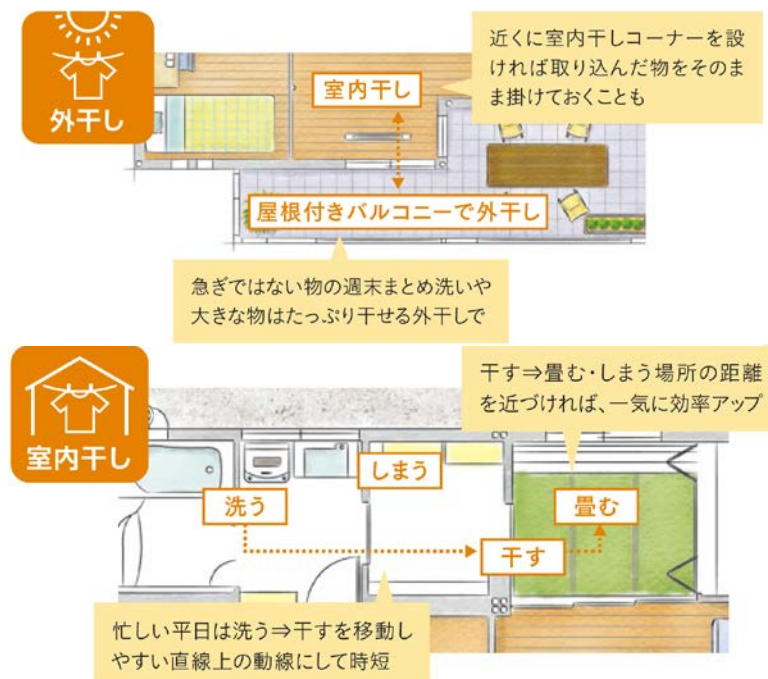
独自開発の HEMS 制御により蓄電池をコントロールし、悪天候などによる突然の停電に備えます。電気を自動で復旧させる為、子どもの不安を最小限に抑えることができます。子どもだけでの留守番の際に停電が起こっても、照明やテレビなども使えるため、安心して平常時に近い生活を送ることができます。^{※4}

2) 忙しい中でも効率的に「らくする家事スタイル」

共働き家族の家事の“時短”を図り家族団欒の時間を増やすため、「洗濯」「料理」「片付け」などの家事負担を軽減するメニューを新規導入しました。

①洗濯をらくする

屋根付バルコニーや室内干しスペースなどの物干し空間と、取り込んだ洗濯物を「たたむ」コーナー、ファミリークローク、これらを上手に繋ぎ合わせることで「洗う」・「干す」・「しまう」という一連の洗濯関係の手間を削減。身支度もスムーズにでき朝の時短にもつながります。



②料理をらくする

手元が見えにくい高さに設定したオリジナルキッチンカウンターを新たに導入。散らかりやすい手元がリビングダイニングから見えることが悩みだった対面キッチンも、安心して採用できるようにしました。また限られたスペースでも設置しやすいように壁の厚みを利用したタイプなど、省スペース型のパントリーをご用意しました。週末にまとめて買いができるため、忙しい平日の買い物の負担を軽減することができます。



キッチンカウンター

③片付けをらくする

使うところのすぐ近くに使いやすい大きさの収納を設置する「適材・適所・適量」の収納提案で、片付けの手間を削減します。

玄関近くにはコートやバッグをしまえる「お出かけ収納」を設置。通園や通学に必要なものをまとめてしまっておくことで、忘れ物防止にもつながります。

子どもの片付けの習慣が身につくように、ダイニング横にはカウンターデスクと収納を合わせた「スタディカウンター収納」を設定。散らかりやすい教科書や文房具、学校の書類も専用の収納場所を確保することで片付けやすくなります。



お出かけ収納

3) 子どもが賢く育つ家「かげやまモデル」

百ます計算でおなじみの陰山英男先生^{*5}が提唱する「かげやまメソッド 3つのポイント」を活用したプランニングを具現化します。

①どこでも学習できる場所づくり

ダイニング脇にはカウンターデスクを設置。家事をしながらでも子どもの様子を見守ることができ、子どもは安心して学習に集中できます。また、リビングダイニングやホールなどに本棚を設けることで、いつでも本が手に取れる環境をつくります。本に囲まれた環境が、子どもの好奇心を養います。



スタディカウンター収納

②生活習慣を支えるしかけ

大きな開口や吹き抜けなど自然光が差し込む空間設計とすることで、子どもの生体リズムを整え、規則正しい生活を促します。正しい生活習慣を身につけることで自律性も養われ、自分で考える力も向上します。

③家族コミュニケーションの演出

リビングなど家族みんなが集うオープンな空間では家族間の意思疎通が図りやすく、コミュニケーションが活発になります。家族が集まるスペースには子どもの作品を飾れるファミリーギャラリーを設置。作品の共有は会話のきっかけになるだけでなく、子どもの自信を育て創作意欲を刺激します。

3. 業界最長クラスの30年長期保証^{*6}を導入

住宅にかかるコストは建築費だけではありません。光熱費やメンテナンス費など、「住んでから」かかる費用であるLCC（ライフサイクルコスト）^{*9}を考えた家づくりが大切です。当社はこれまでも高耐久部材の導入などによりLCCの低減に努めてきました。

今回、『パルフェ・bjスタイル』には構造耐力上主要な部分・雨水の浸入を防止する部分の30年保証を新たに導入しました。さらにタイル外壁（下地及び仕上げ材）の30年保証も実現。業界最高クラスの長期保証によりLCCのより一層の低減を目指します。また30年以降も60年目まで従来通り無償で5年ごとに定期診断^{*10}を行い、60年間にわたりお客様の安心をサポートします。

■販売目標

販売目標 : 年間 3500 棟を計画 (初年度 1700 棟)

販売価格 : 3.3 m²あたり 77 万円台から (消費税別途)

【延床面積 127.05 m² モデルプランにて試算】

販売価格には、建物本体材料費、工事費並びに太陽光発電システム 6.0kW (パネル・パワーコンディショナー含む)、蓄電池 4.0kWh、HEMS、オリジナル空調システム「快適エアリー」(1階のみ)の価格が含まれます。

旧家屋解体工事、屋外給排水工事、屋外電気工事、外構造園工事費等の費用及びエコキュートなどは別途となります。また、地域・仕様により販売価格は異なります。



『パルフェ-bj スタイル』代表外観

- ※ 1: 2000 年以降に成人を迎えた世代
- ※ 2: インターネット固定回線・常時接続環境が必要です。対応している機器はインターホン E タイプです。また鍵の操作には電気錠の採用が必要です。
- ※ 3: 一部のスマートフォンやバージョン・設定では動作しない場合があります。また、使用には専用アプリのインストールが必要です。
- ※ 4: 蓄電池の残量が十分でない場合は復旧しません。また事前に計画したスイッチ・コンセントでのみ電力が使用可能です。
- ※ 5: 教育クリエイター。「読み・書き・計算」の徹底した反復学習、「早寝・早起き・朝ご飯」を二本柱に、百ます計算などで基礎学力の向上を図る「陰山メソッド」を確立。
現在、陰山ラボ代表。一般財団法人基礎力財団理事長。ドラゼミ (小学館) 総監修。
- ※ 6: 保証の期間や内容は対象部位、商品、建築地によって異なります。詳細については保証基準をご覧ください。営業担当へお問い合わせください。対象商品であっても、建築地が積雪エリア (自治体の定める垂直積雪量が 100 cm 以上の地域) 及び北海道の場合は保証期間が異なります。この制度を受けるためには、お引渡し後 3 回の定期点検及び 5 年ごとの定期診断をお受けいただくことが条件となります。
- ※ 7: 品確法 (住宅の品質確保の促進等に関する法律) 上の構造耐力上主要な部分・雨水の浸入を防止する部分
- ※ 8: 株式会社住環境研究所「『共働き子育て世帯』の生活・意識に関する実態調査」(2018 年 9 月 20 日発表)
参照 <https://www.jkk-info.jp/files/topics/96_ext_05_0.pdf>
- ※ 9: ライフサイクルコスト。光熱費やメンテナンス費用等、住んでから住宅にかかる費用。
- ※ 10: 定期点検・診断の実施の詳細は保証書をご覧ください。実際の点検・診断時期は前後することがあります。また、「定期診断」とは弊社からご案内を行い、お客様のお申込みにより建物や設備の診断をするシステムです。保証対象以外のメンテナンス工事は有償となります。